2024 年度用

聖園女学院 帰国生入試 試験科目について



2024 年度 帰国生入試用 算数(計算力確認試験)

1. 出題方針

中学に入学すると、「算数」は「数学」の授業に名称が変わります。中学の数学の授業では代数(計算分野)と幾何(図形分野)に分かれますが、いずれも算数で学ぶ計算力がその土台となります。この入試は、計算力を中心に小学校で学んだ基礎的な力が身についているかを確認します。

2. 問題構成・配点・時間

試験時間は30分20問、100点満点です。問題は次の大問2題で構成されています。

【1】 計算

- (1)~(4) 整数の四則混合計算
- (5)~(8) 工夫をする計算問題
- (9)~(12) 小数や分数を含む計算

【2】 穴埋め

- (1)~(4) 逆算の問題
- (5)~(8) 単位換算や比、速さに関する問題など

昨年度と出題傾向は大きく変わりません。配点は基本的に1問5点となります。

3. アドバイス

まずは、過去問題を繰り返し解いて練習をすることで自分の得意な分野や苦手な分野 をしっかりと確認しましょう。

途中式を答える問題はありませんが、計算を丁寧にすることを心掛けましょう。特に、 日頃から数字や式、小数点などの記号を丁寧に書く習慣をつけておいてください。

《2022年度計算力確認試験より》

【1】計算問題

(6)
$$17 \times 21 + 34 \times 44 - 51 \times 3$$

$$= 17 \times 21 + 17 \times 2 \times 44 - 17 \times 3 \times 3$$

$$=17 \times 21 + 17 \times 88 - 17 \times 9$$

$$=17 \times (21 + 88 - 9)$$

$$=17\times100$$

$$=1700$$

答 1700

【2】穴埋め問題

$$(2) \quad \left(7 \times \boxed{} - 6\right) \div (2 + 2 \times 2 \times 2) = 5$$

$$(7 \times \boxed{} - 6) \div 10 = 5$$

$$7 \times \boxed{} -6 = 5 \times 10 = 50$$

$$7 \times \boxed{} = 50 + 6 = 56$$

$$\boxed{} = 56 \div 7 = 8$$

图 8

2024年度 帰国生入試用 国語(日本語作文)

1. 出題方針

海外生活という貴重な体験をした受験生に対して、総合的な国語的能力を評価する。

2. 採点基準 (観点)・問題構成・配点・時間

採点基準(観点)

- ① 課題の理解……課題を理解して書いているかをみる。
- ② 素材や内容……書くための素材は適切で、内容に説得力があるかをみる。
- ③ 発想や思考……独自の視点や内容の深まりがあるかをみる。
- ④ 文章の構成……段落の内容や段落同士の展開、つながりが適切であるかをみる。
- ⑤ 表記や表現……表現が正確で読みやすいか、日本語の運用能力をみる。

以上の5つの観点で評価、採点する。

問題構成・配点・時間

- ① 問題構成……日本語の課題作文 一題
- ② 配点……100点
- ③ 時間………50分

3. アドバイス

日常生活の中で、日本語を使うことに慣れましょう。そのために、日本語で書かれた 本を読んだり、日本語で会話を楽しんだりして言葉を増やしましょう。

そして、採点基準(観点)を参考にしながら、日本語の文章を書く練習をしましょう。

《参考:過去3年の出題》

2021年度 帰国A「自分を元気にする方法」

帰国B「私が見つけた宝物」

2022 年度 帰国 「できるようになりたいこと」

2023 年度 帰国 「私のお気に入りの場所」

①次の題について

②八百字以内で ③あなたの意見を書きなさい。

《過去の出題例》

- ・できるようになりたいこと
- ・自分を元気にする方法
- ・私が見つけた宝物
- 感謝を伝えたい人
- ・私にとっての大事な習慣

一〇二一年度 帰国A「自分を元気にする方法」解答例

出発する時に祖母から教えてもらった方法です。しかし、背筋をのばすことと

「自分を元気にする方法」

背筋をのばすことです。これは、

自分を元気にすることのつながりがその時はよくわからず、祖母の言葉は出発的が多が増え、私は元気を取り戻していきました。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでいたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでいたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでいたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでいたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでいたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでいたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでいたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでいたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでいたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでいたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでいたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでいたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることでいた。顔を上げたらクラスの子が話しかけてくれるようになりました。そこから大きが増え、私は元気を取り戻していきました。帰国してからもう二年が経ら大きが増え、私は元気を取り戻していきました。得国してからもう二年が経ら大きが増え、私は元気を取りがその時はよくわからず、祖母の言葉は出発した。

人は元気をなくしたり自信を失ったりすると、うつむきがちになってしまいたいと思います。(お文字)

課題の理解

1

八百字以内で書けている。自分の意見を述べている。課題を理解して書いている。

一〇二一年度 帰国A「自分を元気にする方法」解答例

のドタバタにまぎれてしまいました。 自分を元気にすることのつながりがその時はよくわからず、祖母の言葉は出発 出発する時に祖母から教えてもらった方法です。しかし、背筋をのばすことと 私の「自分を元気にする方法」は、背筋をのばすことです。これは、海外に

ちもシャキッとするし、見逃していた大切なものも見えてくるようになります。 ます。そのような時こそ「背筋をのばす」は効果的です。背筋をのばせば気持 ちましたが、現地でできた友達とは今でもよく連絡を取り合っています。 ら友達が増え、私は元気を取り戻していきました。帰国してからもう二年が経 そして、現地の人やクラスの子が優しい目で私を見てくれていることにも気づ まで見えていなかったいろいろなものが目に飛び込んでくるようになりました。 かったけれど、とりあえず祖母を信じて「背筋をのばす」を試してみることに ました。日本に帰りたい、日本の友達に会いたいということばかり、毎日考え まわりは知らない人ばかりだったからです。私はだんだん元気をなくしていき した。顔を上げたらクラスの子が話しかけてくれるようになりました。そこか いたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることで しました。すると、日本では見かけない植物、日本よりも濃い空の色など、今 ていました。その時に思い出したのが祖母の言葉です。うまくいくかわからな 初めての海外生活は大変なことがたくさんありました。言葉も通じないし、 人は元気をなくしたり自信を失ったりすると、うつむきがちになってしまい 普段の生活にも生かせると思いました。中学生に

たいと思います。(757文字) なったら、また環境が変わります。しかし、私には自分を元気にする方法があ るので、もう心配はありません。背筋をのばして大切なものをたくさん見つけ この方法は海外だけでなく、

2 素材や内容

- 書くための素材は適切である。
- →具体例や引用は、内容に説得力を内容に説得力がある。

一〇二一年度 帰国A「自分を元気にする方法」解答例

自分を元気にすることのつながりがその時はよくわからず、祖母の言葉は出発 出発する時に祖母から教えてもらった方法です。しかし、背筋をのばすことと のドタバタにまぎれてしまいました。 私の「自分を元気にする方法」は、背筋をのばすことです。これは、海外に

ちましたが、現地でできた友達とは今でもよく連絡を取り合っています。 たいと思います。(75文字) るので、もう心配はありません。 なったら、また環境が変わります。しかし、私には自分を元気にする方法があ ちもシャキッとするし、見逃していた大切なものも見えてくるようになります。 ます。そのような時こそ「背筋をのばす」は効果的です。背筋をのばせば気持 ら友達が増え、私は元気を取り戻していきました。帰国してからもう二年が経 まで見えていなかったいろいろなものが目に飛び込んでくるようになりました。 かったけれど、とりあえず祖母を信じて「背筋をのばす」を試してみることに ていました。その時に思い出したのが祖母の言葉です。うまくいくかわからな ました。日本に帰りたい、日本の友達に会いたいということばかり、毎日考え まわりは知らない人ばかりだったからです。私はだんだん元気をなくしていき この方法は海外だけでなく、普段の生活にも生かせると思いました。中学生に した。顔を上げたらクラスの子が話しかけてくれるようになりました。そこか いたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることで そして、現地の人やクラスの子が優しい目で私を見てくれていることにも気づ しました。すると、日本では見かけない植物、日本よりも濃い空の色など、今 人は元気をなくしたり自信を失ったりすると、うつむきがちになってしまい 初めての海外生活は大変なことがたくさんありました。言葉も通じないし、 背筋をのばして大切なものをたくさん見つけ

③ 発想や思考

- 独自の視点がある。
- 内容の深まりがある。

一〇二一年度 帰国A「自分を元気にする方法」解答例

私の 「自分を元気にする方法」は、背筋をのばすことです。これは、海外に

「自分を元気にする方法」との出会い

自分を元気にすることのつながりがその時はよくわからず 祖母の言葉は出発 のばすことと

ッドタバタにまぎれてしまいました。

かったは ていまし ました。日本に帰りたい、日本の友達に会いたいということばかり、毎日考え まわりは知らない人ばかりだったからです。私はだんだん元気をなくしていき 初めての海外生活は大変なことがたくさんありました。言葉も通じないし、 変化と気づきがあったかということ。)(この方法を試してみたら、どのような具体的な体験談 の色など、今 てみることに くかわからな

ら友達が増え、私は元気を取り戻していきました。帰国してからもう二年が経 いたのです。背筋を伸ばすということは、顔を上げてまっすぐ前を見ることで そして、現地の人やクラスの子が優しい目で私を見てくれていることにも気づ まで見えていなかったいろいろなものが目に飛び込んでくるようになりました。 した。顔を上げたらクラスの子が話しかけてくれるようになりました。そこか ちましたが、現地でできた友達とは今でもよく連絡を取り合っています。

人は元気をなくしたり自信を失ったりすると、うつむきがちになってしまい

生かしていきたいか。)(この気づきを、これからどのようにまとめ た。中学生に っになります。 のばせば気持

なったら、また環境が変わります。しかし、私には自分を元気にする方法があ たいと思います。(75文字) るので、もう心配はありません。背筋をのばして大切なものをたくさん見つけ

④ 文章の構成

- 文章の流れが適切である。段落同士のつながりが適切である。段落分けが適切である。

得 受験番号 七 ○ 番(氏名) 記字 記字 (日本語) ○ 点 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □			
・七一〇 番(氏名)記を記録作文〔日本語〕	得		
・七一〇 番(氏名)記を記録作文〔日本語〕			
(帰国生A) 解答用	七一〇番(民名) 聖夏 花	二一年度 聖園女学院中学校入学試験作文 [日本語] (帰国生A)	

題「自分を元気にする方法」

あ	ŧ	な	大	です。	なっ	П	<	7	4	顏	9	優	赵	空	に	٤"	L	(C	6	通	Г	ţ	9	đΝ	*(ı
る	た	<	切	\$	7	人	連	₽ ✓	2	顔を上	のば	l	4	9	L	``	出	会	んだ	じ	初	い	の時	L	Ιđ	7.
0	環	`	な		7	人は	く連絡を	5	ħΝ	上	す	11	んで	色	£	۲	l	w	6	な	80	£	11	`	,	0
7"	境	普	ŧ	背	l	元	٤	ŧ	3	げ	٤	且	<	な	L	ľ	た	t	ん元	い	80 7	l	L	背	海	Ę
,	ħΫ́	段	9	背筋を	Į	元気を	取	ì	友	t:	い	7"	5	٤"	t:	りあえ	9	い	気を	L	9	T:	<	背筋	海 外	Í
もう	また環境が変わ	9	ŧ	を	()	E	取り合っ	う二年が	達	ら	う	私	7	· ·		À	かべ	۲	E		海	0	b	ŧ	12	1
Ì	わ	生	見	9	ます	な	合	年	'nζ	7	うこ	ŧ	う	今	す	ず	袓	N	な	ŧ	外		<i>b</i> \	9	出	1
(ك)	ります	普段の生活に	も見えて	のばせ	す	<		41,	友達が増え	げたらクラス	とは	私を見て	にな	今まで	すると	袓	祖母	Ì	<	わ	海外生活		らず	のばすこと	出発する時	ラック
配	ŧ		7		0	した	7	経	え		は	7	な		٤	母		2	L	りは	活		ず	す	す	13
は		ŧ	<	ば	4	12	い	5	`	9	_`	<	り ま	見	`	٤	言	٤	7	ιİ	ıξ		`	2	る	6
ありませ	0	も生か	くるよ	ば気持ちもシャ	のような時こそ	り自信	ています	ちまし	私は元気を取り戻	の子が話	顔を上げ	くれて	ŧ	見えて	日本では見か	ず祖母を信じ	の言葉で	うことばか	い	知	は大変な		袓		時	Ē
4)	しかし	かヽ	7	持	t	自	す	L	は	かべ	٤		L		本	じ	て		いきま	らな	变		母	٤	に	4
ţ	かヽ	せ	Ì	5	Ì	信	•	<i>t</i> <	元	話	上	いるこ	ts	い	で	7	す。	9	ŧ	な	な		9	自分を元	祖母	1 1 17
	L	5	にな	ŧ	な	を失		おべ	気	L	げ゛	る		な	は	٦	1 1	`	l	い	2		の言葉は	分	母	Ŀ
6	_`	۲	な	2	時	失	Ш		٤	<i>ħ</i> \	7		4	かヽ	見	背	うま	毎	t:	人ば			莱	٤	5	L
	私には	と思	ります。		2	2	Ш	現地で	取	しかけてく	ŧ	٤	L	2	カト	背筋	t	毎日考えて		ば	'nΫ́	Ш	は		ら教え	1
背筋	(=	い	ţ	キッ	4	1:		地	4	7	2	に	7	1=	ij	٤	<	考	H	hΝ	tc	Ш	出発	気	教	L
筋	は	ţ	3	\vdash	7	4)	Ш	7"		<	すぐ前	ŧ		1	な	9	い	え	本	りだっ	<	Ш		気にす	ì	1
E	自	L		٤	背	す	Ш	7"	して	1	ζ,	気づ	現地	5	ر،	ば	<	7	12	tc	さん	Ш	9	1	7	í
のば	分	t:	2	とする	背筋	5	Ш	きた友達		れるよ				S	植	す	かヽ	()	日本に帰りた		6	Ш	ド	る こ と	ŧ	Ľ
	E		2	6	٤	E	Ш	<i>t</i> :	い	7	を	い	9	ろ	物	L .	わ	いまし	')	<i>t</i> :	あ	Ш	9	2	らっ	4
L	之	中	方	Ļ	9		Ш	友	*	ì	見	t٦	人	な	_	を	カヽ	l		カヽ	9 I	Ш	バ	٤		1
て	気	中学生	法		は	Ì	Ш	建	きまし	(5	る	9	人やク	ŧ	日	試	らな	1:	C	ら で"		Ш	9	の	T:	ľ
大	自分を元気にする方法	生	の方法は海外	見逃	のばすし	フ	Ш	٤	L	な	2	で	7	9	日本よ	L				7"	L	Ш	l:	つ	た方法	- 1
切	3	l:	#	逃		ť	Ш	ιđ	to	4	٤	す。	ラ	が、		7	<i>b</i> \	ť	日本	す。	t:	Ш	ŧ	な		
なも	5	なっ	91	し て	は	<i>₹</i>		今で		į	7		ス	目	4)	升		の時	本		L	Ш	ž"	ħΫ́	で	ŀ
	万	1 1	だけ	7	始	þΫ́	Ш	7	帰	L	L	育	9	17	ŧ	5	<i>t</i> <	时	9	私	言葉	Ш	Ħ	9	す。	-
9		tc.		۲,	効果的	5		ŧ	国	tc	t:	背筋を	子	飛	濃	2	17	に	友達	ıţ	菜	Ш	7	16	H	L
き	かい	ら	7"	た	的	に		I	し			E	#\ <u>`</u>	び	1	٤	1	思	筳	te	ŧ		L	4	1	

⑤ 表記や表現

- 原稿用紙を正しく使っている。
- 表現が正確で読みやすい。

得点

題 「自分を元気にする方法」

受験番号 七 0 (氏名) 聖 園 花

年

度

聖園女学院中学校入学試験作文

〔日本語〕

(帰国生A)

解答用紙

1 の時 かり は 0 背筋を 海外に くわ 自 出発する時 を元気に のばす カヽ らず 2 ۲ 祖母 る と自分を元気にすること に祖母か 方 の言葉は 法 ら教えて 出発の 背 筋 ۴ も ŧ g 5 9 ιđ' 9 9 す た方法 つな に \mathcal{Z} ŧ ٤ <u>*</u>" カド で かべ す 1 4 2

出 会 い ん元 类 ۲ い 80 りあえず た 気 かべ い 1 ۲ E 海外生活は な 祖母 す ŧ いうことば る 祖母を信じ < 10 L 4 の言葉です 日 知 い きま 本 变 らな カヽ 9 で 7 な 0 は した 2 い ٦ 見 うま 毎日 背筋を と ば 'nΫ́ カヽ 考えて 日本に カヽ tc ŋ な 9 い < ば た さ 净少 植 す っ カヽ ん い ţ あ 物 た わ ts カヽ を し た カト 試 らで らな 日本 い して て カト その時に 日 た 升 も濃 言葉 る た の友 私 け は 思 کے

通

ţ

9 目 な るよ で私を見てくれてい ٤" Ì 今ま な 7" 見えて りま した ろ な ことにも気づ カト L い 現地 ろ く ろな 9 い ts 人やクラス も のです 9 カヾ 目 背筋を の 子 形

かべ

び

優

9

ば

込

空

٣

い

に

に

6

顔を上げたらクラスの子 すと カヽ 友達 いうことは、 が増 À 顔を上げてまっ 私は元気 が話 L を取 カト け て く り戻 すぐ前を れる して よう い きま 見ることで に な 10 4 Į <u>し</u>た 国

連絡を ら 取り う二年が 合っ 7 経ちまし います た かべ 現 7 地 で" て" る き と 友達 ٤ フ は 5 も

ð 切 は元気をなく な てしまいます 背筋をのばせば気持ちもシャ も見え 7 したり自信を失 そのような時こそ るよ に な ります。 キッ tz 4 背筋をのば とす 2 る の方法 は 見逃 海外 む き たご 効果的 it

あ ŧ な る の さ 普段 見 ħΫ́ 变 もう つけ の生活 わ 4 12 心配はありません。 ます に く も生 ۲ 思 い ŧ せ カト t る と思 背筋を ŧ は自分を元気に のば 学生に 切 なも る方法 を かべ

2024年度 帰国生入試用 英語(英作文とスピーキング)

1. 出題方針

帰国生入試では、海外生活や様々な環境で育った皆さんに、英語で自分の思いや考えを、豊か に表現しながら伝えていただきます。

2. 採点基準 (観点)・問題構成・配点・時間

【英語作文】 Topic (課題) は 2 つ。50 点満点。35 分。

① Content (内容)	トピックを理解し、論理的に説得力のある具体例や理
	由を挙げているか。さらに自分の考えを展開させなが
	ら述べる力があるかをみる。
② Vocabulary (語彙·表現)	語彙や表現が的確に、豊かに使えるかをみる。
③ Structure (構成)	筋道立ててわかりやすく書けているかをみる。
④ Grammar (文法)	文の構造や基本的なルールに従って書けるかをみる。
⑤ Length (長さ)	80 ワード以上で書けているかをみる。

【スピーキング】 自己紹介と story telling、日常生活に関する自分の意見や考えを述べる 3 つのセクション。50 点満点。10 分。

① Content (内容)	質問を理解しているかをみる。想像力を働かせながら、
	情報を多く発信し、自分の考えを英語で積極的に伝え
	られるかをみる。
② Fluency (流暢さ)	豊かな表現で、なめらかに英語を使いこなせる度合い
	をみる。

【英語作文】と【スピーキング】を合わせて 100 点満点

3. アドバイス

英語作文は、英語検定準2級~2級レベルのライティング問題を、スピーキングは英語検定2級の2次試験を練習してみましょう。スピーキング試験は緊張せずに面接官の先生とお話を楽しむような気持ちで臨んでください。